



あいづばんげ

議会だより



「ばんげ読み聞かせの会」の紹介

設立年 平成7年（1995年）
「本の好きな子に育ってほしい」という気持ちで始めた「読み聞かせ」を23年にわたり延べ5千人以上の町内の児童・生徒に対して読書推進活動を行ってきた。現在は、高齢者や中・高校生といった幅広い世代、町外における活動など活動範囲を広げ、多くの方々へ本の魅力と読書の楽しさを伝えています。

会員数 8名

主な表彰 文部科学大臣表彰受賞（平成30年）
このほか、講談社、日本生命、伊藤忠財団からも表彰受賞

活動内容 ①乳幼児・児童・中・高校生を対象とした出前読み聞かせ
②介護施設への読み聞かせや大人向けの朗読会
③公民館での定期的な読み聞かせなど

問合せ先 代表 日下和子（TEL 0242-85-2150）

ばんげの宝【ばんげ読み聞かせの会】

第2回定例会(6月議会)目次

- ◆第2回定例会の主な審議案件 …… 2～3 P
- ◆賛否の公表、請願の審査 …… 4 P
- ◆議会の動き …… 5 P
- ◆一般質問 …… 6～14 P
- ◆諸般の報告、議会広報研修会 …… 15 P
- ◆みなさんの声・編集後記 …… 16 P

国民健康保険税率が大幅減額 税額全体で前年度比13.01%減

国民健康保険税率（前年度比較表）

		平成29年度	平成30年度	(増減率)
医療分	所得割	7.98%	6.84%	▲14%
	均等割	25,800円	24,300円	▲6%
	平等割	22,800円	19,100円	▲16%
支援分	所得割	3.15%	2.52%	▲20%
	均等割	9,900円	8,800円	▲11%
	平等割	9,500円	6,900円	▲27%
介護分	所得割	3.14%	2.34%	▲25%
	均等割	12,900円	11,100円	▲14%
	平等割	7,600円	5,100円	▲33%
		平成29年度	平成30年度	(増減率)
国民健康保険税 (算定調査)		435,479千円	378,812千円	▲13.01%

※平成29年度所得に対して、平成29年度と平成30年度の税率をそれぞれの計算した合計額

第2回 (6月) 定例会

6月7日から6月15日までの9日間の会期で開催され、専決処分の報告及び承認2件、固定資産評価審査委員及び人権擁護委員の人事案件3件、条例の廃止及び改正2件、平成30年度一般会計予算補正予算及び各特別会計補正予算7件、合計14件の議案が町長より提案されました。人事案件については6月7日に、それ以外の町長提出議案については6月15日に採決し審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。

また、11日と12日に一般質問が行われ8名の議員が登壇し町政について質問しました。さらには各常任委員会を開き提出議案、事業の進捗状況について審議しました。本定例会中、請願3件が付託され採択となり、関係省庁へ意見書を提出することになりました。以下、主な内容をお知らせします。

国民健康保険税条例の一部改正

提案理由

平成30年度より県広域化に伴い、4月から県が財政運営の主体となったことから、県提示の税率を参考とし、3方式により算定を行いました。

また被保険者の所得が確定したことを受けて、算定した結果、適正かつ安定的な国民健康保険の事業運営ができるように、税率等を見直したところ、医療、支援、介護の課税分における負担割合の改正を行い、全体としての税率を、前年度から大幅に下げた税率とする内容となりました。

人事案件

◆固定資産評価審査委員会委員の選任

(議案第41号)
林出豊信氏(新任)

◆人権擁護委員の推薦

(議案第43号)
大島悦子氏(新任)

(八日沢 61歳)の選任に同意しました。任期は平成30年7月より3年間です。

(大上 64歳)の推薦に同意しました。任期は平成30年10月より3年間です。

賛成全員で同意

賛成全員で同意

◆人権擁護委員の推薦

(議案第42号)

江川玲子氏(再任)
(水島 61歳)の推薦に同意しました。任期は平成30年10月より3年間です。

賛成全員で同意

11月から会津坂下町民体育館の撤去 体育館跡地は幼稚園バスの乗降場に

会津坂下町民体育館条例を 廃止する条例

提案理由

築50年が経過した建物で、近年、急激に老朽化が目立ってきました。

今年に入り体育場床の凍結で転倒事故が発生し、状況が改善できないため、使用中止としました。

また、県の建築物の定期検査報告では、すべての調査項目に是正が必要とされ、平成28年度には外壁の鉄枠部分が落下し、緊急措置として、鉄枠部分の撤去を行いました。

しかし、今後、外壁モルタル塊の落下の危険性は残るため、通路路脇でもあり、建物の耐用年数も考慮して、体育館としての用途廃止と建物を除却することに到りました。

一般会計補正予算 (第1号)

提案理由

歳入歳出をそれぞれ1億2,980万5千円を追加しました。

主なものとして、歳入では、県補助金の経営体育成支援事業補助金、消費者風評対策市町村支援事業交付金、町民体育館の除却及び跡地整備に係る、過疎対策事業債の増などがあります。

歳出では、人事異動に伴う人件費の増減、老朽化した町民体育館を除却する工事費及び、その跡地を坂下南幼稚園の通園バスの乗降場として整備する工事費、また、前年度の除雪経費の増大に伴い追加交付された臨時道路除雪事業費補助金を繰り越し、全額財政調整基金へ積み立てるものなどが、主なものです。



撤去される会津坂下町民体育館

主な質疑

質問①

校庭を拡張する良い機会ではないのか。

答弁①

体育館立地は、学校用地であり、南北に100mラインを取れる可能性について、学校側と協議・計測したが、築山や道路との境界が近いこと等を考慮すると安全に運用できないため、PTAなど、保護者から強い要望を受

けている駐車場を確保し、さらに、道路脇において園児が乗降している現状を考慮して、幼稚園バスの安全な乗降場を設置することを優先した。

質問②

乗降場には、雨風が防げるような建屋は設置されるのか。

答弁②

徐雪を考慮して、設置しない。

質問③

体育館撤去・駐車場整備合わせて約7千5百万が計上されているが、11月からの解体の行程期間はどのくらいで、駐車場整備は年度内に完了できるのか。

答弁③

体育館解体の工期は、約3カ月と見込まれる。重機が入る危険性を考慮し、夏休み期間の工事を検討したが期間内に完了できないため、学校の授業における校

庭の利用期間が終了した11月から3カ月で解体を実施する。

解体後、降雪期ではあるが、駐車場整備を年度内完了に向けて実施する。

質問④

工事期間中の子どもたちの安全対策について、何う。

答弁④

取り壊し期間中は、町民体育館脇の町道を通行止めにして、封鎖する。

そのため、町民駐車場の出入り口が南幹線からの一カ所となることから、通学通園に支障がないように、町民駐車場内から出入りできないか方策を検討し、学校側と協議しながら、安全対策をしていきたい。

請 願 の 審 査 に つ い て

本定例会では、下記のとおり請願3件が提出され、産業建設・文教厚生常任委員会へ付託し審議した結果、3件が採択され、国会及び関係行政庁へ意見書を提出しました。

請願番号	受理年月日	件名	請願者住所氏名	紹介議員	付託委員会	審査結果
第2号	平成30年5月31日	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の請願について	福島県河沼郡会津坂下町字市中三番甲3662 日本労働組合総連合会福島県連合会 両沼地区連合会 議長 古川 一夫	渡部 正司 五十嵐一夫	産業建設	採択
第3号	平成30年5月31日	モニタリングポスト（リアルタイム線量測定システム）撤去計画の中止を求める請願について	福島県河沼郡会津坂下町大字大沖字上野1170-1 会津の大地と健康を守る会 代表 千葉 親子	小畑 博司 横山 智代	文教厚生	採択
第4号	平成30年5月31日	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書	福島県福島市上浜町10-38 福島県教職員組合 中央執行委員長 角田 政志 福島県河沼郡会津坂下町字惣六2-4 福島県教職員組合両沼支部 支部長 佐藤 方信	横山 智代 小畑 博司	文教厚生	採択

審議案件に対する賛否の状況（賛否が分かれた議案）

件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	物江 政博	赤城 大地	横山 智代	渡部 正司	小畑 博司	佐藤 宗太	山口 享	三橋 薫	青木美貴子	五十嵐正康	渡部 順子	五十嵐一夫	水野 孝一	酒井 育子	猪俣 恒雄	古川 庄平
モニタリングポスト（リアルタイム線量測定システム）撤去計画の中止を求める意見書の提出について	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	×	議長

上記以外の議案は賛成全員で可決しました。○：賛成 ×：反対 欠：欠席 議長は採決に加わりません

- 審議した
その他の議案**
- 専決処分
 - 平成29年度一般会計補正予算（第10号）
 - 会津坂下町税条例の一部を改正する条例
 - 条例改正
 - 国民健康保険税条例
 - 条例廃止
 - 会津坂下町民体育館条例を廃止する条例
 - 30年度補正予算
 - 一般会計補正予算（第1号）
 - 国民健康保険特別会計（第1号）
 - 介護保険特別会計（第1号）
 - 下水道事業特別会計（第1号）
 - 坂下東第一地区土地区画整理事業特別会計（第1号）
 - 農業集落排水事業特別会計（第1号）
 - 水道事業会計（第1号）

福島県自治功労者として20年以上町村議会議員に在職し功労のあった、酒井育子議員と水野孝一議員が表彰されました。第2回定例会開会前（6/7）議場にて、古川議長より表彰状が伝達されました。



水野孝一議員



酒井育子議員

議会の
動き

議長より各特別委員会へ諮問書が手わたされました



新庁舎建設調査特別委員会



行財政改革検討特別委員会



議会改革特別委員会

諮問内容
①町民サービス
②庁舎の施設
③複合施設、広域連携

諮問内容
①町財政健全化に向けた取り組み
②経費削減の優良事例の導入・検討

諮問内容
①議会組織のあり方
②議員報酬
③議会基本条例の検証
④議会先例集の見直し

第一回臨時会

4月4日に開催され、地方公務員法及び独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例1件を審議し、原案のとおり可決しました。また、議会における各常任委員会・特別委員会の構成が変更になりました。

◆地方公務員法及び独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例（議案第37号）賛成全員で可決